



2020.6.2 火 → 8.23 日 11:00-19:00
 Tuesday, 2 June → Sunday, 23 August 2020

齋藤陽道
 SAITO Harumichi

岡田美佳
 OKADA Mika

澤田隆司
 SAWADA Takashi

清水政直
 SHIMIZU Masanao

似里力
 NISATO Chikara

蛇目
 HEBIME

休館日 | 月曜日(ただし8月10日は開館)、8月11日
 Closed | Mondays (except 10 August) and 11 August

入場無料
 Free admission

主催 | (公財)東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー
 Organizer: Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery, Museum of Contemporary Art Tokyo,
 Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture



壁や作品にお手を触れないでください
 Please do not touch the wall or the works.



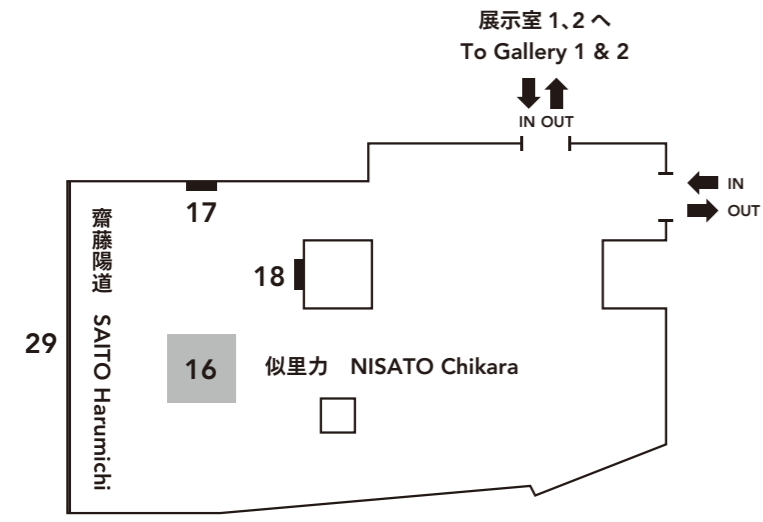
写真撮影可(一部展示除く)
 Photography allowed (Except some exhibits).



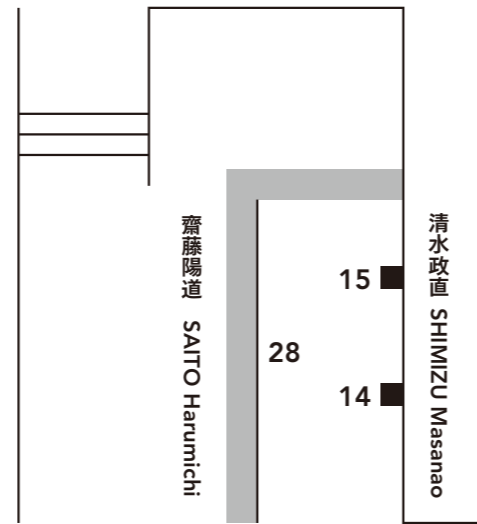
東京都渋谷公園通りギャラリー
 Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery

マップ Map

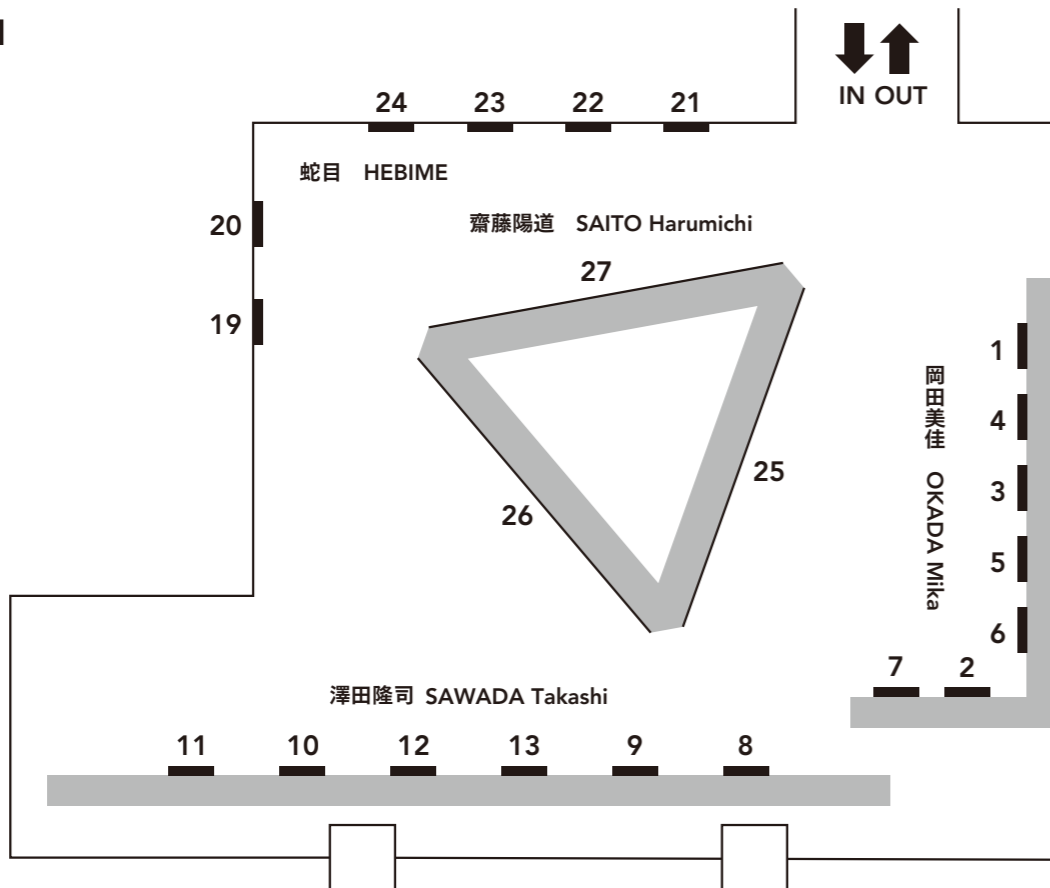
交流スペース Interactive Space



展示室2 Gallery 2



展示室1 Gallery 1



作品リスト List of Works

- | | | |
|--|--|---|
| <p>1 岡田美佳 OKADA Mika
白夜 White Night
1996 / 布に刺繍、ペン、マニキュア、ビーズ
Embroidery on cloth, pen, manicure, beads
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>2 岡田美佳 OKADA Mika
松茸ごはん Rice with Matsutake Mushroom
2000 / 布に刺繍、ペン、ビーズ
Embroidery on cloth, pen, beads
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>3 岡田美佳 OKADA Mika
ハーブの庭 Herb Garden
1996 / 布に刺繍、ペン、マニキュア、ビーズ
Embroidery on cloth, pen, manicure, beads
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>4 岡田美佳 OKADA Mika
お得意のパウンドケーキ
Special Pound Cake
1997 / 布に刺繍、ペン、マニキュア、ビーズ
Embroidery on cloth, pen, manicure, beads
個人蔵 Private collection</p> <p>5 岡田美佳 OKADA Mika
梅酒 Plum Liqueur
1998 / 布に刺繍、ペン、マニキュア、ビーズ
Embroidery on cloth, pen, manicure, beads
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>6 岡田美佳 OKADA Mika
猫のティーコージー Cat Tea Cozy
1997 / 布に刺繍、ペン、アクリル、マニキュア、ビーズ
Embroidery on cloth, pen, acrylic, manicure, beads
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>7 岡田美佳 OKADA Mika
無題 Untitled
制作年不詳 / Date unknown / 布に刺繍
Embroidery on cloth
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>8 澤田隆司 SAWADA Takashi
無題 Untitled
2006 / 塗料、紙 Paint on paper
片山工房 KATAYAMA Studio</p> <p>9 澤田隆司 SAWADA Takashi
無題 Untitled
2010 / 塗料、紙 Paint on paper
片山工房 KATAYAMA Studio</p> | <p>10 澤田隆司 SAWADA Takashi
無題 Untitled
2007 / 塗料、紙 Paint on paper
片山工房 KATAYAMA Studio</p> <p>11 澤田隆司 SAWADA Takashi
無題 Untitled
2006 / 塗料、紙 Paint on paper
片山工房 KATAYAMA Studio</p> <p>12 澤田隆司 SAWADA Takashi
無題 Untitled
2005 / 塗料、紙 Paint on paper
片山工房 KATAYAMA Studio</p> <p>13 澤田隆司 SAWADA Takashi
無題 Untitled
2006 / 塗料、紙 Paint on paper
片山工房 KATAYAMA Studio</p> <p>14 清水政直 SHIMIZU Masanao
禅の心 Spirit of Zen
2018 / 粘土、詩 Clay, poem
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>15 清水政直 SHIMIZU Masanao
密やかなくちばし Quiet Bill
2018 / 粘土、詩 Clay, poem
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>16 似里力 NISATO Chikara
無題 Untitled
2012年～2016年頃 /
綿糸 Cotton thread
作者蔵 Collection of the artist</p> <p>17 似里力 NISATO Chikara
無題 Untitled
2007 / 布に綿糸で刺繍
Embroidery with cotton thread on fabric
作者蔵 Collection of the artist</p> <p>18 似里力 NISATO Chikara
無題 Untitled
制作年不詳 / Date unknown / 布に綿糸で刺繍
Embroidery with cotton thread on fabric
作者蔵 Collection of the artist</p> <p>19 蛇目 HEBIME
Lab work Lab work
2017 / 木製パネル、アクリル
Acrylic on wood panel
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>20 蛇目 HEBIME
Lab work Lab work
2017 / 木製パネル、アクリル
Acrylic on wood panel
作家蔵 Collection of the artist</p> | <p>21 蛇目 HEBIME
Lab work Lab work
2018 / 木製パネル、アクリル
Acrylic on wood panel
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>22 蛇目 HEBIME
Lab work Lab work
2019 / 木製パネル、アクリル
Acrylic on wood panel
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>23 蛇目 HEBIME
Lab work Lab work
2019 / 木製パネル、アクリル
Acrylic on wood panel
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>24 蛇目 HEBIME
Lab work Lab work
2019 / 木製パネル、アクリル
Acrylic on wood panel
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>25 齋藤陽道 SAITO Harumichi
岡田美佳のアトリエにて
From photography session in OKADA Mika's studio
2020
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>26 齋藤陽道 SAITO Harumichi
澤田隆司のアトリエにて
From photography session in SAWADA Takashi's studio
2020
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>27 齋藤陽道 SAITO Harumichi
蛇目のアトリエにて
From photography session in HEBIME's studio
2020
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>28 齋藤陽道 SAITO Harumichi
清水政直のアトリエにて
From photography session in SHIMIZU Masanao's studio
2020
作家蔵 Collection of the artist</p> <p>29 齋藤陽道 SAITO Harumichi
似里力のアトリエにて
From photography session in NISATO Chikara's studio
2020
作家蔵 Collection of the artist</p> |
|--|--|---|

齋藤陽道 Q & A

Q. 各作家の〈フィールド〉を齋藤さんの展示で表していただいたと思いますが、どのように写真を構成されたのか、お聞かせください。

A. 作品が生まれてくる「うつわ」を見たいと思っていました。作品そのものにフォーカスするのではなく、作品が生み出されるに至る空間や道具、光景、生活の場といった道筋が「うつわ」にあたります。その「うつわ」にのっている料理が「作品」ですね。作家が繰り返す日常としての「うつわ」を浮き上がらせるための撮影と構成を意識しました。

ポートレートから、嗜好物、アトリエ、周辺の空間、関わりがある者たち、道具、日常の断片、食事、コミュニケーションツール。ひとりの存在を培うものたちを散りばめることで、作品を見つめるまなざしが一新されることに繋がればと願っています。

Q. 作家たちの〈フィールド〉を巡り印象に残っていることはありますか。

A. 岡田美佳さんの撮影について

写真が苦手とのことでしたが、とてもとても存在感に満ちていて、数カットのポートレートの写真のどれもが素敵なものになりました。木漏れ日に満ちた庭の、揺れる光が、刺繍のきらめく糸と重なって見えました。夏の光と、刺繍の輝きと、お兄さん、支援する方々の存在感、すべてが等価値でした。それは、コツコツひとつずつ布に入りこむ糸が、連なることで見えてくる岡田さんの作品と同じ気配でした。

澤田隆司さんの撮影について

澤田さんが所属されていた兵庫県神戸市の「片山工房」で、制作の様子を再現してもらいました。何人もの力を介し、とろとろと時間が溶けていくかのような、果てしない時間の末に生み出された作品なのだということを、震えるような畏怖とともに知りました。ご本人は逝去されているため、ポートレートについて悩みました。最終的には、スタッフが撮影した最も澤田さんらしい写真をプリントしてもらって、それを作品に置いて撮影しました。写真は、関係性の結実なのだということをつくづく思い知らされます。ぼくには決して撮れないであろう澤田さんの写真だからこそそのポートレートになったと思います。

清水政直さんの撮影について

前もっての質問での答えて、「宇宙」「脳の中」「死に至る病」といったスケールの豊かなことばが並んでいることが印象的でした。点字の手触りの先にある宇宙。清水さんの手の先に広がる深淵。身近なものと、途方もない果てが並ぶ構成を意識しました。清水さんは、ろう者としてのぼくに対しても、「おもしろいね」「いいねえ、いいカメラの音だ」と好奇心に満ちたことばをくれました。小学校でのワークショップも含めて、清水さんの姿勢全体は、人間が抱える根源的な可能性への信頼を感じるものでした。

似里力さんの撮影について

撮影にも一向に構わず、コツコツ、コツコツと糸を結んで、「たま」をつくることに集中されている似里さんの姿がとにかくよかったです。すぐとなりでは、他の利用者さんが、さをり織りをしていました。それもまたコツコツといったテンポで、他の人達もまた、コツコツ、コツコツ……というリズムで作品をつくっていました。コツコツ、コツコツがつかみかさなる空間で、似里さんは作品を作っているんだなと思いました。

たとえば、着ているシャツのイラストと似里さん自身のように、パツと見はぜんぜん違うのだけれど、なにか、気配が似通っている。そういうものたちに囲まれている気がしました。

あ、その気配って似里さんの作品そのものじゃないか、と今、気づきました。

蛇目さんの撮影について

とにかく、撮りきれないほどの動物たち！ 幾重にも重なる絵の具！彫刻刀で掘り起こされるたびに、ちゅるちゅるとたちあがるカラフルな断面に魅了されました。カケラすら美しくって、ひとつもらってしまいました。

動物たちを世話する手つき、彫刻刀で削る手つき、筆談する手つき、絵の具を筆で混ぜる手つき、ジュースを飲むときの手つき……。意識する、しないにかかわらず、多くの人の手つきは、行動のたびにそれぞれ手つきのリズムは異なります。しかし蛇目さんの手つきは、どの手つきも同じリズムで繰り返されていて、職人を感じさせられました。